

新たな町民の代表12人が決まる  
只見町議会議員一般選挙結果

任期満了に伴う只見町議会議員一般選挙が3月24日に告示、3月29日に投票が行われ、現職7人、元職2人、新人3人の計12人が当選しました。  
当日の有権者数は3,688人(男1,781人、女1,907人)で投票率は87.55%と前回(平成28年)の90.51%を2.96%下回りました。  
3月30日に役場で当選証書付与式が行われ、町選挙管理委員会の渡部英弥委員長から当選者一人ひとりに当選証書が手渡されました。任期は令和2年4月20日から4年間です。

候補者別の得票数

当落	氏名	党派	得票数
当選	小沼 信孝	無所属	390
当選	菅 家忠	無所属	322
当選	三瓶 良一	無所属	296
当選	酒井 正吉郎	無所属	270
当選	齋藤 邦夫	無所属	269,542
当選	矢沢 明伸	無所属	269
当選	中野 大徳	無所属	264
当選	佐藤 孝義	無所属	254
当選	酒井 右一	無所属	210
当選	大塚 純一郎	無所属	194
当選	鈴木 好行	無所属	186
当選	山岸 国夫	日本共産党	154,457
当選	目黒 道人	無所属	113

※敬称略、得票順。同数は按分による得票順。



【只見町新型コロナウイルス対策本部】  
新型コロナウイルス関連感染症・町内でも感染拡大防止策を実施

3月末現在、町内において新型コロナウイルス関連感染症の感染が確認された方はいませんが、感染拡大防止のため、2月下旬から現在まで、町内でも各種行事の中止・延期や学校の休校などの対応が取られています。  
町内行事では、例年3月に開催されている各振興センターでのイベントや町保健福祉課が主催する講演会などが相次いで中止となりました(詳細は表を参照)。  
また、町内の小中学校は3月4日から23日まで、只見高校は3月2日から19日までの休校措置を取りました。各学校の卒業式は在校生が出席しない等、規模を縮小して実施され、出席者

全員がマスクを着用するなど異例の形で行われました。  
未就学児について、保育所の休所はありますが、軽度でも体調不良の症状が見られる子どもは登所は控えていただいています。  
町では、2月25日より「只見町新型コロナウイルス対策連絡会議」を設置し、対応に当たっていたところですが、特措法に基づく国の「新型コロナウイルス感染症対策本部」、県の「福島県新型コロナウイルス感染症対策本部」の設置を受け、3月27日に「只見町新型コロナウイルス対策本部」を設置しました(本部長：町長 副本部長：教育長)。

今後は、国や県の動向を注視しながら、対策本部が中心となって適切に対応していきます。事態の進行具合や状況の変化については、おしらせばや町のホームページ等で最新の情報をお知らせしますので、引き続き、手洗いや咳エチケット、こまめな換気など通常の感染症対策をお願いします。※対策本部の設置により、対策連絡会議は解散となりました。

- 【表】 ※3月末現在
- 中止・延期となった主な行事
  - 【中止】
    - ・ブナセンター講座「雪国只見の地形と樹木、植生の分布」(2/29)
    - ・朝日いいもの集めちやった市(3/1)
    - ・心といのちを守る講演会(3/1)
    - ・自然観察会「蒲生岳の樫野のブナ林を観察しよう!」(3/7)
    - ・只見振興センターまつり(3/8)
    - ・明和公民館まつり(3/8)
    - ・認知症講演会(3/15)
  - 【延期】
    - ・只見おもしろ学検定(3/14)
    - ・しぜんしゅと・只見ファッションコレクション(3/20)
  - 学校関係
    - ・小中学校:3/4~3/23まで休校、卒業式は実施修了式・離任式は実施せず
    - ・入学式は4/6に実施予定
    - ・只見高校:3/2~3/19まで休校、入学式は4/8に実施予定
  - 未就学児関係
    - ・保育所:登所可能、満了式は3/25に実施、入所式は4/3に実施予定
    - ・「あそびの教室」「乳児健康相談」「すくすくひろば」はお休み



▲出席者全員がマスクを着用して実施された只見高校の卒業式



▲町内外から多くの関係者が出席

【自然と人間の調和共生に向けて】  
第10回只見エコパーク推進協議会

2月27日、第10回目となる標記会議が朝日振興センターで開催されました。会議では、只見エコパーク支援委員会から同協議会に提出されていた、国道289号八十里越の開通に伴う自然環境や住民活動に対する影響と対策に関する答申書について、崎尾委員長より説明がありました。同協議会ではこの内容を尊重し、エコパークにふさわしい道路開通になるよう、取り組みを続けていくことが確認されました。  
また、環境改変に伴う開発行為や公共事業が国内のエコパークで問題となっていることから、只見地域でも自然環境と人間活動の調和・共生に向けた協働を進めていくことが改めて確認されました。

【平成元年以来の料金改定】  
4月より水道料金が変わります

町長の諮問により、上下水道事業の適正な運営を検討することを目的に、町内有識者や水道使用者など10名を委員とする「只見町水道事業及び農業集落排水事業運営審議会」（目黒長一朗会長）の審議結果が今年1月に会長から町長へ答申されました。

審議会は昨年度に全4回開催され、料金収入の推移や上下水道施設の維持管理費等の見直しを検討し、今後10年間に渡る事業収支予測、高齢化社会における町民生活など総合的に勘案して料金改定案が出される運びとなりました。その結果、水道料金については平成元年度以来31年ぶりに増額改定し、集落排水使用料については据え置くこととなりました。

この答申を受け、町は議会で答申内容・料金改定などについて説明し、議会3月会議で関係条例の改正が行われました。水道料金は、4月1日以降の算定より、新料金が適用されることとなります。

令和2年4月からの水道使用量

	1ヶ月あたりの基本水量	基本料金	超過水量	超過料金
現行	10㎡	1,100円	1㎡毎	120円
改定	10㎡	1,200円	1㎡毎	150円
		100円増		30円増

※今回は、「農業集落排水施設使用料金」の改定は行わない。

【町下庁舎工事の竣工】  
役場庁舎の暫定移転が完了

昭和35年に建築された役場旧庁舎（平成30年度）令和元年度に解体については、かねてより老朽化が進行し、耐震診断の結果、震度6以上で倒壊する危険性があると判定されました。

町では、来庁される町民の皆さんや職員の安心・安全を確保するため、可能な限り予算をかけず、かつ早急に駅前庁舎と町下庁舎に分散移転することになりました。

令和2年1月に、町下庁舎の改修工事が竣工し、平成29年度から進めてきた役場庁舎暫定移転が完了しましたので、お知らせいたします。



▶役場旧庁舎

只見町役場「町下庁舎」  
(旧只見中学校)

〒968-0421  
南会津郡只見町大字只見字町下2591番地の30

※市外局番(0241)

階	課名	係名	電話番号	FAX番号
1階	農林建設課	農林係(農業委員会・土地改良区)	82-5230	82-2845
		建設係	82-5270	
		選挙管理委員会	82-5130	
2階	総務課	総務係	82-5210	82-2117
		財政係		
	地域創生課	創生企画係	82-5220	
		広報公聴係		
		ユネスコエコパーク推進係		
教育委員会	学校教育係	82-5320	82-2337	
	生涯学習係			
3階	議会事務局		82-5300	82-5222

只見町役場「駅前庁舎」  
(旧役場新庁舎)

〒968-0498  
南会津郡只見町大字只見字雨堤1039番地

※市外局番(0241)

階	課名	係名	電話番号	FAX番号
1階	町民生活課	税務係	82-5110	82-2104
		町民係	82-5100	
		会計室	82-5120	
2階	観光商工課	観光係	82-5240	82-5235
		商工係		
		観光交流推進室		

●庁舎移転に係る事業費(単位:円)

	H29 支出額	H30 支出額	H31・R1 支出額	R2 支出額	合計
駅前庁舎分	31,584,000	110,134,220	81,400	1,750,000	143,549,620
町下庁舎分	45,384,672	98,227,574	151,153,680	2,500,000	297,265,926
旧庁舎分	0	51,103,600	61,043,974	0	112,147,574
計	76,968,672	259,465,394	212,279,054	4,250,000	552,963,120

【J-R只見線の全線運行再開に向けて】  
合同会社「メーデルリーフ」が寄付

3月16日、農産物を活用した6次化商品の企画と製造、販売を手掛ける合同会社「メーデルリーフ」の社員3名が来庁し、J-R只見線の利活用のため、これら、昨年度に引き続き、町産の発芽玄米を使った商品である「只見ボンゼン」の売上の一部を寄付するもので、今回は2枚入り(3,807個分(1個につき10円の寄付)、箱入り(762個分(1個につき50円の寄付))の寄付となっています。

寄付金は、J-R只見線関連施策などに活用させていただくとともに、町として今後も町内企業や関係団体と協力し、全線運行再開に向けた取組を行っていく予定です。



▲来庁したメーデルリーフの酒井治子さん(中右)、原田郁子さん(左)、三瓶彰治さん(右)

【雪まつの売上金を寄付】  
「かしわ産地のHOTO檸檬えとどスタンド」の皆さんが来庁

3月23日、今年2月の只見ふるさと雪まつりに出店した「かしわ産地のHOTO檸檬えとどスタンド」(ふるさと交流都市・柏市)より所さん、三好さん、松清さんの3名が来庁し、売上金2,000円を町に寄付されました。

所さんたち3名は、同スタンドにて柏市産の野菜に加え、ブルーベリーをトッピングした「ホットレモンード」と「ホットジンジャー」を販売しました。昨年までは野菜のみの販売でしたが、毎回すぐに売り切れてしまうこともあり、新たな取組として、今回から飲み物の販売を企画してくださいました。

寄付金は、今後、町の地域振興策などに活用される予定です。



▲町長に寄付金を手渡す(左から)所さん、三好さん、松清さん